

RAPS について

RAPS (Regulatory Affairs Professional Society)は 1976 年に設立され、米国メリーランド州に本部を置く国際的な薬事専門家非営利団体です。RAPS は医療機器、医薬品、診断薬などの開発販売に関わる学術的・教育的な情報の継続的な提供・普及・奨励を通じて、規制関連プロフェッショナルの能力の向上を図ることで、公衆の健康の発展に寄与することをその目的としております。会員は行政、研究機関、認証団体から製造販売会社まで多岐にわたっており、世界 52 ヶ国に 12,000 人以上の会員を擁します。当団体は会員からの会費と教育事業からの収入で運営されております。

2008年から「東京女子医大・早稲田大学連携先端生命医科学研究教育施設」内に RAPS ジャパンのオフィスを開設し、日本での本格的な薬事・規制関係専門家の教育啓発活動を立ち上げるべく、鋭意活動を展開しております。

RAPS ジャパンの活動は RAPS 本部の開発する様々な教育資材・プログラムの紹介に留まるものではなく、日本の医薬品・医療機器業界の相互教育啓発活動の活性化、現在の、また将来の製品開発に関わる諸問題に関わる独自の課題共有と解決活動への取り組みも積極的に行います。

